



大学は、絶えずの社会のニーズに応えるべく変化している
 特に昨今の動きとして COC や COC+ にみられるように大学の第三の使命として
 『地域連携』が位置づけられ様々な実践が行われている
 しかし大学側だけでなく地域側が真に願う地域づくりの支援は本当にできているといえるのだろうか
 今回は、地域の再生を支援するために大学がどのような役割を果たすべきなのかを
 中国・四国地方での実践の事例をもとに広く議論していきたい

情報交流シンポジウム(第21回)

『大学が支援する地域再生の現場』

主催：日本建築学会都市計画委員会／企画戦略小委員会 キャンパス・地域再生 WG

■日 時：2017年8月30日(水)

13:00~14:15 宮島まちづくり・サテライトキャンパスツアー

受付開始時間：12:15 集合時間：12:50 集合場所：成風館

14:30~17:15 情報交流シンポジウム

受付開始時間：14:00

■会 場：広島経済大学 宮島セミナーハウス「成風館」

〒739-0588 広島県廿日市市宮島町 1175

■参加費：会員 1,000 円 会員外 1,500 円 学生 500 円

■定 員：80 名

■プログラム：

開会挨拶・趣旨説明：小篠 隆生（北海道大学／企画戦略小委員会キャンパス・地域再生 WG 主査）

話題提供：大学・地域連携の系譜 塚本 俊明（広島大学教授）

講演 1：美しい大三島を元気にするために 伊東 豊雄（伊東建築塾）

講演 2：学生発プロジェクトの拠点「興動館」と地域との相互作用 中山 紘之（広島経済大学興動館）

講演 3：岡山大学「アゴラ」と岡山市の都市づくり

石田 尚昭（岡山市まちづくりアドバイザー・岡山大学地域総合研究センター非常勤研究員）

講演 4：まちづくりの担い手育成プログラムの実践と展開ー松山アーバンデザインセンターによる

公民学連携のまちづくりー 小野 悠（愛媛大学アーバンデザイン研究部門准教授）

質疑・意見交換

まとめ・閉会挨拶：吉岡 聡司（大阪大学／企画戦略小委員会キャンパス・地域再生 WG 幹事）

司 会：太幡 英亮（名古屋大学／企画戦略小委員会キャンパス・地域再生 WG 幹事） 記 録：斎尾直子（東京工業大）

※シンポジウム終了後、懇親会(17:30~19:00@宮島いちわ)を行います。会費は 5,000 円程度を予定(学割あり)。

みなさまのご参加をお待ちしております

■申込先：2017年8月18日(金曜日)までに氏名・所属・メールアドレス・見学会と懇親会の出欠とともに

吉岡聡司(大阪大学) yoshioka@arch.eng.osaka-u.ac.jp までお申し込みください

お申込み多数の場合、お断りする場合がありますのでお早目のご連絡をお願いします

